

# 大河原 ロータリークラブ会報

会長：佐々木由美子 副会長：丸山 勝利 広報・IOC 委員長：佐藤 克美  
幹事：鈴木 孝典 副幹事：高橋 英明 副委員長：佐藤 能文  
委員：渡辺 和子



2023~2024年度  
国際ロータリーのテーマ  
**世界に希望を  
生み出そう**  
**CREATE HOPE  
in the WORLD**

2023~2024年度RI会長 ゴードン R. マッキナリー  
国際ロータリー第2520地区 森 川 昭 正  
2023~2024年度ガバナー

例会日：毎週木曜日 12時30分 例会場：和洋亭ぶざん 柴田郡大河原町字新南 25-18 TEL 0224-51-1113

## 会長あいさつ

会長 佐々木 由美子

### 2024年2月3日(土) 第2675回 創立記念総会



皆さんこんにちは。

本日の大河原ロータリークラブ創立記念総会の開催まことに喜ばしく、おめでとうございます。こういうとき、仏教界では「慶賀に存じます」という表現をよく使います。

第56代会長を仰せつかり新年度がスタートしてから7か月、会員の皆様方のご協力の下和やかに、そして前向きに活動を進めている状況です。大変有難いことです。

今の心境としては、背中にしよった荷物もだいが軽くなって、帰港する島影が遠くに見え始め安心感が出てきた感じです。そんな中、本日はウォーミングアップも完璧な次年度の声が聴けることに心から期待しております。

さて、先程は総会開始に先立って君が代を斉唱いたしました。

君が代の歌詞の意味ををネットでざっと調べると、実に様々な解釈があり、特に「君」という部分については見解がいろいろと出て参りますがそれはおいて置きまして、本日は「千代に八千代に」の部分に注目しようと思います。

君が代は平安時代、西暦905年醍醐天皇の勅命によってつくられた「古今和歌集」の中の祝賀歌です。読み人知らずの歌ですが、お祝いの歌として1100年以上の間詠われてきました。

1100年以上という時間の長さを思うと、君が代そのものに「千代に八千代に」の重みと誇りを感じます。

ちなみに曲の旋律は明治13年に宮内庁雅楽課（現 宮内庁式部職楽部）によってととのえられて、その後ドイツ人の音楽教師フランツ・エッケルト氏によって編曲されたということでした。

歌詞の解釈が様々ある中「千代に八千代に」の部分だけは解釈に変わりがなく「千年も八千年も永遠に続くように」という意味になっています。

創立56年を迎えたこの大河原ロータリークラブに於いてもますますの団結と繁栄で、この先「千代に八千代にさざれ石が巖となって苔の生すまで」続いていくことを、そして直近では次年度へしっかりとタスキをつないでいけますようにと切に願うところであります。

最後に今月の記念会員を発表いたします。

まず、誕生記念会員です。

16日 奥林潔会員 25日 佐藤克美会員 26日 丸山勝利会員  
です。おめでとうございます。



続いて結婚記念会員です。

4日 岩間範男会員 22日 高橋大志会員、丸山勝利会員 です。おめでとうございます。

この後、残った時間で My Rotary アカウント設定のお時間を予定しております。アカウント設定がお済でない方はぜひご参加ください。

アカウント設定に先立ち、先日 My Rotary から大河原ロータリークラブの My Rotary アカウント登録状況のデータを見ていましたら、一覧表の中のクラブ所属年数欄で高城会員が 55 年 5 か月というデータが目にとまりました。入会以来実に半世紀以上ということになります。

大先輩の高城会員に於かれましては是非この先も「千代に八千代に」ロータリー活動をお願いいたします。





## 2024年2月15日(木) 第2676回例会

皆さんこんにちは。ここ数日、気温の高い日が続いております。

境内の梅の木はすでに5分咲きで、このまま桜の開花直前まで花を次々と咲かせます。

3週間前に雪だるまを作って校庭に陳列していた小学生は、今日は半袖短パンの格好で元気に走ってました。

そして本日は大河原町こども家庭課係長の菊池智美様をお迎えしております。今、いろいろとクローズアップされてきたヤングケアラーの問題についてお話をお伺いいたします。

菊池様、後ほどどうぞ宜しくお願いいたします。

さて今日2月15日はお釈迦様が涅槃に入られた日とされています。

この涅槃に関係している「北枕」についてお話をしたいと思います。皆様方の雑学の引き出しにこっそりしまっておいたらと思います。

涅槃とは全ての煩惱が消えた状態、わかりやすく言うとお亡くなりになったということです。お釈迦様がいよいよ最後の時を迎えて横になっている姿を仏画や仏像で一度は見たことがあると思います。そしてまたそれらの仏画や仏像のお釈迦様は全て同じ方向を向いています、お気づきでいらっしゃいましたか？

右脇を下にして、頭を北、顔を西に向けて「頭北面西」という姿で横になって最後を迎えたと伝えられて来ました。これが「北枕」の由来のもとになりました。

お亡くなりになった方を御安置する時に頭を北に向けますが、元を辿ればお釈迦様のご臨終のスタイルから来ているわけです。

悟りを開いたお釈迦様と同じ格好ですから、本来は縁起が悪いとか、方角が悪いとか全然そんなことはないのですが、日本では何となく北枕で寝るのは仏様だけというイメージが完成してしまったようです。北枕でお休みになっても全く問題ありませんから、どうぞご安心ください。

さて最後に去る3日に行われた創立記念総会についてです。当日は20名の会員の方々にご参加いただきました。この創立記念総会を一里塚として、さらにこの先も大河原ロータリークラブの歴史が着実に積み重なっていくことを思う、そういう1日となりました。

ここでこの先の予定をざっとおさらいしておきましょう。来月9日はインターシティミーティングが名取のサッポロビール園で開催されます。クラブ発表は慣例により副幹事が行いますので、当日は高橋副幹事を盛大に応援しましょう。

4月はホテルメトロポリタン仙台にて地区大会、5月は3クラブ合同例会の予定です。

皆さん、ご参加宜しくお願いいたします。







## 2024年2月22日(木) 第2677回 例会

皆さんこんにちは。

先週の木曜日は大変に暖かくて、隣接する金ヶ瀬小学校では半袖短パン姿の児童も見受けられましたが、本日は一転して2月らしいお天気となりました。

そのような中を本日はゲストスピーカーに大河原町福祉課 技術主査の白戸佳子さまをお迎えいたしました。

町のホームページから福祉課のサイトを見ますと「高齢者介護、生活保護、介護保険、障害者福祉」が主な仕事ということでした。

どの項目も重要でありますし、特にその支援を希望する当事者の方々に於かれますは町の福祉課というのは大事な頼みの綱であると思います。

本日は「重層的包括支援について」というタイトルでいろいろとお話を聞かせて頂きたいと思っております。白戸様、後程どうぞよろしくお願い申し上げます。



さて、2023-24年度の青少年交換短期プログラムについてのお知らせがあります。

当クラブ推薦の田中央人会員のご息子田中倫裕さんは、いよいよ出発のお日にちが近づいてまいりました。3月14日(木)アメリカのオクラホマへと出発、27日(水)帰国の予定です。

藤江年度の時でしたが、青少年交換派遣生として田中央人会員のお嬢様をクラブからご推薦しました。ところがコロナ禍のために渡航できなくなり、プログラムが中止になったということがありました。私は当時幹事でしたが、このお知らせを例会でお伝えした時、会員の皆様揃って残念な表情をしていたことはいまだに忘れられない一場面です。でも今回は

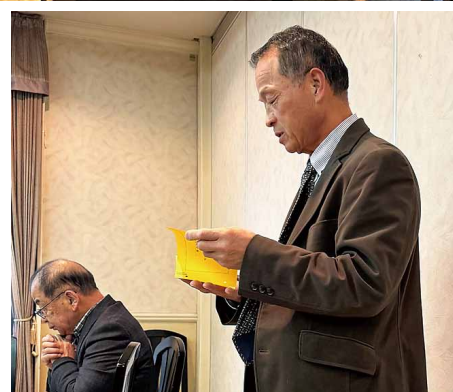
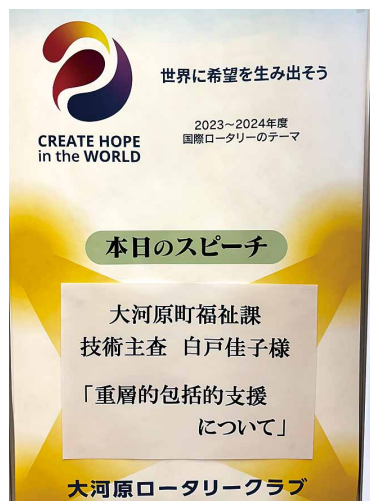




問題なく普通に渡航できますので明るく盛大にお送りいたしましょう。そして以前参加が叶わなかったお姉さまの分まで二人分楽しんでいただけたらと思います。

ガバナー事務所からは、オクラホマで各クラブの例会に参加するのに先立って日本の例会を経験させて頂ければ幸いですとのご指示を頂いておりますので、可能であれば昼の例会にお呼びいたしましょう。

また、現地でバナー交換をしますのでクラブバナーを5本程度持たせてくださいとのことでした。



## 2024年2月29日(木) 第2678回 例会

皆さんこんにちは。

早いもので2月も最終日となりました。

今日はゲストスピーカーに仙台南動物病院院長 青田 義則さまをお迎えしました。

青田様、お忙しい中をお越しいただきましてありがとうございます。

今月の例会でのスピーチを振り返ると、2週目はヤングケアラーについての現状についてでした。先週は重層的包括支援についての内容でした。そして本日は動物病院のお話です。

この3つに何か共通しているような気がして考え、たどり着いたのが「大事な家族」というキーワードです。いかがでしょうか。

我が家もずっと猫のいる生活を送ってきました。

まるで忠犬ハチ公のように家族に忠実で番犬代わりにもなったシャムネコが亡くなったときは前住職を拝み倒して法名を付けてもらいました（法名代は特別無料にしてもらいました）。

また、東日本大震災、そして修行のため京都で生活した時も一緒に、苦楽を共にし、目まぐるしい環境の変化にも我慢強く辛抱したアメリカンショートヘアが亡くなったときには自分で法名を吟味して付けました。

大事な家族の一員ですから、調子が悪くなったり、けがをしたときはすぐさま病院へ連れていきますが、猫



は具合が悪くても少々は我慢できるのか、飼い主が気付いたときには病気が進んでいて後悔したこともありました。

青田様には日々様々な動物の診察に向き合っておられるお立場から、どんなお話を聞かせて頂けるかと楽しみにしております。どうぞのちほどよろしくお願いたします。

